

# GIGA、SDGsなど

## レイメイ藤井が東京・大阪で企画展 「ニューノーマル」テーマに



注目のSDGs関連商材を提案

会場では、ニューノーマル時代のトレンドとして注目されている「新生活様式」「おうち時間」「GIGAスクール構想」「SDGs環境配慮」の4つをテーマに、売り場づくりの提案や市場の特徴や動向などの様々な情報提供を行った。

倍率10倍の「高倍率コンパクト双眼鏡」や「ピンと合わせが不要なフリーフォーカス双眼鏡」などの付加価値の高い「おうち時間」では、「おうち学習」と「おうち遊び」の2つのテーマに分けて関連ア



「テレワークスタイル」の提案商品は、収納系ペンケース(コハコペンケース、クラムペンケース、デテクルペンケース)、働く女性向けの「フエス」ブランドの新アイテム「マルチケース」、ビジネスパーソン向けの「ツアイトベクター」ブランドのミーティングボックス、タブレットスタンドやフックスタンドとして活用できる「木製フックスタンド」「ゲンコー書見台」、オンライン会議やアイデア出しに便利な筆記アイテムなど。

「アウトドア」の提案商品は、9色のカラーバリエーションを揃えた「カラーコンバクト双眼鏡」、手持ち最大

## 内藤俊夫氏が取締役役に新任

コクヨ株式会社(黒田英邦社長、大阪市)は、第74回定時株主総会を3月30日午前10時より大阪・城見のホテルニューオータニ大阪で開催、既報のように売上高3006億円、経常利益141億円だった令和2年12月期の業績

を報告して、剰余金処分案や取締役7人、監査役2人、補欠監査役1人をそれぞれ選任した。このうち取締役に執行役員・経営企画部長の内藤俊夫氏を選任した。

何れも原案通り承認したが、取締役、監査役については、株主総会終了後の取締役会および監査役会が次のように役員を決めた。

## 第21回ホビー産業大賞 製造局長賞を受賞

### 「マスクを立体的に魅せる!」組立式ヘッドスタンド

○…ササガワ…○

2021年日本ホビーショーは、4月27日〜29日に「ハン



組立式ヘッドスタンド

ドメントのチカラをテーマに、東京ビッグサイトで開催するが、開催に先立ち3月31日にホビー大賞受賞作品を発表した。

業界からは、株式会社ササガワの「マスクを立体的に魅せる!」組立式ヘッドスタンドが「第21回ホビー産業大賞」経済産業省製造産業局長賞を受賞した。

同スタンドは、マスクの展示にぴったりのマスクを立体的に魅せる、組立式ヘッドスタンド。衛生上、試着できないマスクを顔に装着した時のようなイメージでお客に伝える事ができる。

## 東武浅草駅に期間限定店舗

株式会社ハプロダクション(稲本実社長、大阪市)は、「なるぞー」を体感できる、有名文具メーカーとのコラボ商品「へそ文」HESOBUN」を扱った期間限定ショップを、東武浅草駅1階入り口

## 第4弾クラウドファンディング

クツワ株式会社(寺浦浩之社長、東大阪市)は、4月7日から第4弾となるクラウドファンディングの応援購入サービス「Make」でのマーケティング販売を行っている。

## 谷口泰明取締役部長が社長に

株式会社シー・イー・エヌシステムは、中尾寿成社長が2月17日に逝去したに伴い、取締役部長の谷口泰明氏が3月付けで新社長に就任した。

アイテムを紹介。「おうち学習」の提案商品は、「コロナ禍で好調な売れ行き」の「ゲンコー書見台」「オフロイトボード」作品「フアイル」をはじめ、お道具箱「地球儀」、SNSで話題の「ニューヨークアート」を手軽に楽しめる「ブラックシート」と「チョコレート」、子どもたちの知的好奇心を育てる「ハンディ顕微鏡」など。「GIGAスクール構想」では、小学校・中学校3年生までの子どもを持つ親約4千人を対象に独自調査した市場環境の情報を提供し関連商品を紹介。

提案商品は、タラレットをランドセルにそのまま収納できる「トートバッグ」「スタディートート」や「タラレット学習」に対応した「ゲンコー書見台」、ペンスタンド代わりに

もなる省スペースなペンケース「ステークルペンケース」。「SDGs環境配慮」では、持続可能な消費と生産、天然資源の持続可能な管理といった地球環境保護への取り組みに貢献する商品を紹介。

提案商品は、再生PET樹脂を使用した「先生おすめ定規」、オリーブ葉を使用した100%生分解可能な自然由来の「軽しと、焼却廃棄ゼロ」によるCO2削減に貢献する「オリーブレザー」シリーズ手帳。

このほか、拡大傾向にあるキャンプやアウトドア市場を捉え、店頭での顕微鏡体験イベントや双眼鏡とハンディ顕微鏡を対象とした「フレンドリーキャンペーン」(6月1日〜8月31日)など店頭を支援する集客・販促企画を紹介した。



へそ文ショップアップショップ



インテリアに合う「高機能コンテナ」

# 文具知識能力検定

## 受験料無料

### 第14回 Web本試験

**本試験実施日**  
4月16日(金)午前10時 ~ 4月19日(月)午後5時まで

**受験受付：事前登録制**  
3月26日(金)午後5時~4月15日(木)午後5時まで

Web本試験の出題数は50問。制限時間は30分。80点以上(40問)を合格ラインとし、合格を判定します。

出題の範囲は模擬試験の過去問を中心に、文具・紙製品・事務用品の一般知識、歴史、製品の規格・呼称、商品ブランドなどの設問で構成しています。受験料無料です。合格者の方で、合格認定証のご希望の場合は、有料(税込み3,300円)で発行します。

また、本試験を控えて、4月1日(木)から4月15日(木)まで、試験のトレーニングページを開設しています。

<https://www.bungukentei.jp> (50音順)

【協賛企業】(株)キングジム、クツワ(株)、コクヨ(株)、ショウワノート(株)、ダイゴ(株)、(株)パイロットコーポレーション、べんてる(株)、(株)LIHIT LAB.

文具知識能力検定共催会社：紙製品新聞社・全通・文研社・日本文具新聞社・メイブ

## 月印紙製品

株式会社 ヤマガタ

<http://www.le-yamagata.com>

月印紙製品 検索